

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市 錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報

第 2362 回

平成 19 年 5 月 15 日 (火) 晴れ (本年度 第 41 回)

会長報告

丸 山 隆 志

先週・今週の行事について

- 5/17 (木)：現会長・幹事、次期会長幹事会
- 5/20 (日)：上山 50 周年記念式典

* * *

シカゴで開催された 2007 年規定審議会に出席されました藤川 PG は、2 日に帰国され久しぶりの例会出席です。大変ご苦労様でした。直接、私たちクラブに関係のある採択事項があれば、後程お話しして頂きたいと思ひます。

鹿兒島西 RC の^{さこた}迫田さんが、所用で庄内に御出で下さいました。つきましては、姉妹友好クラブ委員会で本日、夕食会(歓迎会)を企画致しましたので、多数のご出席をお願い致します。

計報で大変残念ですが、鹿兒島西 RC 名誉会員の鮫島志芽太さん(享年 94 歳)が、逝去されました。鮫島さんは、昭和 40 年の鹿兒島西 RC と鶴岡 RC との姉妹クラブ締結にご尽力された方です。ご冥福をお祈り申し上げます。鶴岡 RC からは、弔電で弔意を表しました。

「ロータリーの友」5 月号の RI 指定記事にマイクロ・クレジット(小額無担保融資)に関する興味深い内容が紹介されております。昨年のノーベル平和賞を受賞したバングラディシュのムハマド・ユヌス教授が考案した融資システムです(グラミン銀行)。発展途上国の貧困層(主に女性)に起業の資金を融資し貧困からの脱却に役立っている様です。次回、マイクロ・クレジットについて話したいと思ひます。

いばらぎ

茨木のり子氏のプロフィール

(1926 年 6 月 12 日～2006 年 2 月 19 日)

大阪府生まれ。愛知県立西尾高等女学校を卒業後上京し、帝国医学・薬学・理学専門学校薬学部に進学する。上京後は、戦時下の動乱に巻き込まれ、空襲・飢餓などに苦しむが、何とか生き抜いて 20 歳の時に終戦を迎え、1946 年に同校を卒業する。帝国劇場で

上映されていたシェークスピアの喜劇「真夏の夜の夢」に感化され劇作の道を志す。「読売新聞第 1 回戯曲募集」で佳作に、自作童話 2 編が NHK ラジオで放送されるなど童話作家・脚本家として評価される。

1950 年に医師である三浦安信と結婚。家事の傍ら雑誌「詩学」への投稿を始め、村野四郎に詩人としての才能を見出される。1953 年に川崎洋と同人誌「權」を創刊し、谷川俊太郎・大岡信・吉野弘など第二次戦後派と呼ばれる新鋭詩人を多数輩出する。1991 年に『韓国現代詩選』で「読売文学研究・翻訳賞」を受賞。

◆母(宮崎勝・旧姓大滝)：1905 年(明治 38 年)、三川町東沼の大滝三郎右衛門家に生まれる。

夫(三浦安信)：1918 年(大正 7 年)、鶴岡市本町 3 丁目の医師の家に生まれる。

菩提寺：浄禅寺、鶴岡市加茂

茨木のり子と庄内

ゲストスピーチ

戸村 雅子 氏

今日は、6 月 30 日に「茨木のり子朗読劇」を企画しておりまして、皆様にお知らせしたく押しかけて参りました。茨木さんの詩とエッセイをたっぷり盛り込んだ、朗読と、ソロ、合唱と演劇のある大変珍しい舞台をお目にかけます。中央のプロの劇団と地元の劇団と土曜会が出演いたします。黒羽根さんを先頭に私たちスタッフが 6 月 30 日を成功させようと頑張っています。



何故茨木さんの朗読劇を成功させたいかと言いますと、茨木のり子は日本の現代詩を代表する詩人のお一人です。昨年の 2 月 17 日に 79 歳で亡くなりました。その反響がものすごく、たくさんの方がその死を悼み、彼女の詩が好きだという方が大勢いてテレビ、ラジオで特集番組も多く放送されました。

その茨木のり子の朗読劇を鶴岡でやりたいと、演出家の小田健也さんとおっしゃいました。小田さんはオペラ「夕鶴」を何百回とやられている方です。名古屋、東京で茨木のり子朗読会をやってこれ、

その集大成を鶴岡でやるんだと昨年 11 月に申しました。

私は彼女の作品が大好きでしたので、すぐのりました。やってみようかと言いました。小田さんから川崎でやる朗読会のチケットをいただいて見に行きましたが、感激しました。2 時間の舞台、彼女が好きな方は勿論、茨木のり子を知らない人でもその入門編として素晴らしい内容だったと思います。

鶴岡は茨木のり子のご主人の故郷であり、三川町の東沼は彼女の母の実家があります。子ども時代ここは彼女の遊び場でもありました。庄内から色々な影響を受けたことは間違いありません。茨木のり子の詩は明るく、元気なものですが、庄内について書かれている作品は郷愁が漂うといえますか、心に沁みるものが多いようです。

是非 6 月 30 日は足を運んで頂き、茨木のり子の世界をお楽しみ下さい。ありがとうございました。

公演にご協力を

ゲストスピーチ

黒羽根 洋 司 氏

皆さんこんにちは。私たちは、茨木のり子朗読劇実行委員会を 25 名で作って、応援行脚をしてきております。今日が最後になります。最後が伝統ある鶴岡ロータリークラブと言うことで光栄に思っています。ぜひお越し下さい。



時代が与えた刻印が同世代である茨木のり子と三島由紀夫でこんなにも違うのかと言うことを荘内日報に書いています。

茨木のり子朗読劇は、6 月 30 日（土）鶴岡中央公民館、昼の部 1 時 30 分開演、夜の部 6 時 30 分開演、入場チケット 2500 円となっております。決して高くありません。この間合同稽古をやりましたが小田さんが気に入らなくて、6 月 9・10 日とやり、更に 3 日間稽古することになっています。

全国には茨木のり子ファンがたくさんいらっしゃいます。その方々のために山新観光が茨木のり子のゆかりの地を訪ねる観光企画もしていますのでお知り合いにそのような方がおられればお勧めいただければと思います。

是非成功させてください。感動とは感じて動くことです。戸村さんのお話で何かを感じていただいた方は少し動いてチケットを購入してください。よろしくお願いします。

委員会報告

出席委員会

委員長 迎 田 健

本日の出席		前々回の出席	
会 員 数	47 人	出 席 率	69.77%
出 席 数	32 人	修正出席数	35 人
出 席 率	72.73%	確定出席率	81.40%

●メイクアップされた方

藤川 享胤君 秦 幸助君 御橋 義諦君
桜井 隆君 檜野 隆博君

●ビジター

迫田英介（鹿児島西 RC）・名和征志（天童西 RC）
金 烘鍾（鶴岡東 RC）・金 眞姫（鶴岡東 RC）
小池泰弘（鶴岡西 RC）

●ゲスト 戸村雅子氏・黒羽根洋司氏

スマイル

迫田英介君 鹿児島西 RC ではロータリー情報委員会をしております。色々な情報を仕入れて帰りたいと思っております。よろしくお願いします。

斎藤 昭君 鹿児島西 RC 迫田英介さんに来ていただき、一層の交流が出来ることを願って。

塚原初男君 ○迫田さん、鹿児島からはるばる当地を訪れて戴き、誠に有難うございました。名和会長、戸村さん、黒羽根先生、御苦勞様でございました。それぞれのご盛会を願っております。
○藤川さんご苦勞様でした。

真島吉也君 戸村さん、黒羽根先生が情熱を注いで企画されている公演の成功をお祈りします。

富田喜美子君 黒羽根、戸村両先生、御苦勞様です。6/30 の追悼公演の成功をお祈りします。戸村さんに昔、“子供に良い本を読ませる会”でお世話になったことが懐かしく思い出されます。

名和征志君 本日は例会に出席させて頂きありがとうございました。藤川 PG、5/28 心より歓迎致します。お待ちしております。

藤川享胤君 ○名和会長、メイク有難うございました。○迫田さん、よくおいで下さいました。○私もシカゴの規定審議会等に参加して 3 週間ぶりに戻って参りました。

丸山隆志君 戸村先生、黒羽根先生、スピーチ有難うございました。茨木のり子追悼公演のご盛会を祈念いたします。

佐藤孝子君 戸村先生、黒羽根先生スピーチありがとうございました。藤川さん御苦勞様でした。

金 烘鍾君 東 RC に入会した金眞姫さんをよろしくをお願いします。